


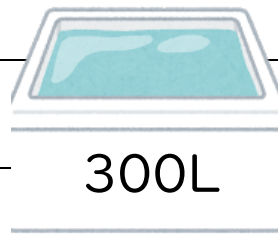


私たちの住む岐阜市には、長良川をはじめ、たくさんの川が流れています。そして、その川の水は海へとつながっています。

その川や海の水が汚れる原因を知っていますか？主な原因は、家庭から出る生活排水といわれています。

【予想してみよう】

魚がすめるような水(*1)にするには、どれくらいの水が必要でしょうか。(答えは一番下)

(*1) BOD(生物化学的酸素要求量) 5mg/L

①マヨネーズ 10ml 	 300L	お風呂の水 <input type="text"/> 杯分
②牛乳 200ml 		お風呂の水 <input type="text"/> 杯分
③てんぷら油 500ml 		お風呂の水 <input type="text"/> 杯分

◎家の排水口から流れる水を、できるだけ汚さないように工夫することが、川にやさしい生活につながります。

【こんな工夫をしてみよう】

<調理に関わってできること>

- ・てんぷら油などは、使い切るか、新聞紙やぼろ布にしみこませて、「燃やすごみ」として出す。
 (市販の凝固剤(てんぷら油などを固めるもの)を使って「燃やすごみ」として出すのもいいよ。)
- ・汚れのひどい食器は、紙などを使ってふきとってから、洗う。
- ・調理のくずなどを流さないように、排水口や三角コーナーに水切りネットをかける。
- ・料理は適量(食べられる分だけ)作る。残ったものを排水口から捨てないようにする。
- ・直接食器用洗剤を使う時は、スポンジに水を含ませてから、少量だけ洗剤をつけて、しっかり泡立ててから洗う。

<洗濯や入浴に関わってできること>

- ・洗濯用洗剤は、正しく計って、入れすぎないようにする。
 (洗剤の容器に書かれている「使用の目安」を参考にしよう。)
- ・シャンプーやボディソープなどを使いすぎないようにする。

きれいな川を守るために、自分が工夫していることや、工夫したいことを書いてみよう。